

班活動指針

(戦ムハント オノ精)

国立国会図書館

特501

932



* 0038952000 *

0038952-000

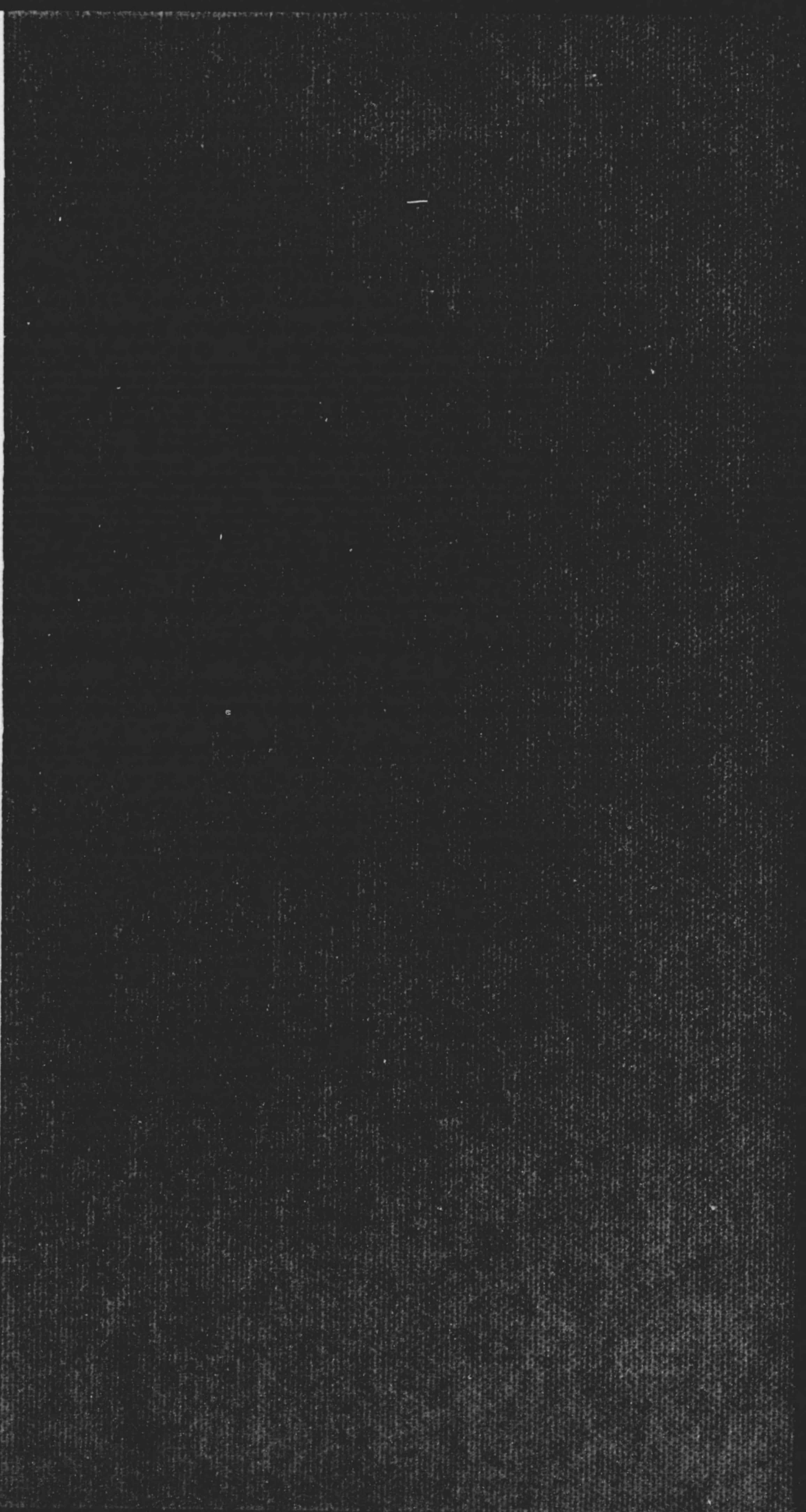

特501-932

班活動指針

I. P. F. 日本支部日本戰鬪的無神論者同盟組織部

昭和7. 8

AGH





戰火ハシヲオ盛轉

一九三一・八

松井

9月

糸治動畫針

II P.

エフ

A

本
文
部

◎本戰斗的無神論者
◎本戰斗的無神論者
◎本戰斗的無神論者
◎本戰斗的無神論者

特501
932

一(二)

(四)

(二)

班活動指針

班はしがえ
ドン反活動をするか?

一、班が班の全部の方面、よく瞭解されなければな
方針。指令が班の全部の方面、よく瞭解されなければな
りない。

五、四、三、二
その工場、農村にあくはのべ斗争も起す。
上部Kばかり綴りらずK、インシメケーブを發揮すること。
班は大衆の動きも敏感大振へよ。
大衆の貿易利益も伸びつゝい大具体的革実より回収を操作
すこと。

大衆の先頭K立たねばなりぬ。
被盤は態度も取らばねば公然と行動すること。

意識づ大振りをしないこと。
大衆の信頼を得ること。

シニ、ノ、ニ、ハコ、ノ、
班の生産態度
大衆斗争
上部機関との連絡
機関の確立。
会員の団結與の運営。



80W20220

- (二)
- 八、大、五、四、
班調査、班得
文書の配布
文化サークル、募戦拒否費、錢不納同盟
討論会、銀團公研究会の組織
十一壁新聞
友誼団体による大會開催
経済斗争、政治斗争への参加
- (六)五

附錄

日本戰鬥的無神論者同盟、組織部

班活動指針

（一）はしごえ
革命的自己批判とは辯併為度貿大眾の激進大對手信賴を敵のつあ
方。而レ斗争の基礎單位であるヒニカの班活動へついては未だ何の進歩もせず、徒々恣意妄想を班活動、系統的はア常斗争と抽象的大體的
のみで、何等具体的反対針對が示されてない。かくまでも廣く無神論
運動を階級斗争の一翼として斗争し、戦線の組織を極大複化し、白色
テロを標としてハ不退転に本斗争單位であらが、工場、農村に於
て、汚染ほ班活動、組織的、系統的はア常斗争を行はねばならぬ。
班の斗争が累積して地方的、府県的、全國的斗争となるので。班活動
の如何に成つて全ノ内斗争は決定する。從來班活動は不完全で
然大眾を動かすこととは出来ず、又班の金メンバーハも少く多く終
せず、班の一部の者が集つて、更部府県の斗争がオホれど、こんな
事では強大な斗争は起せない。また組織化此大班が然能が、泥湯し
て行くのも、班が班活動の何をつかを解せず、班活動を行はるから
行はれ人から。われくの任務は多い。同大綱の大綱的試験と実踐

（三）犬。

五一五事件を契機として、アルダラア独裁の危機なりアシヨ化は
行はれ人から。われくの任務は多い。同大綱の大綱的試験と実踐

によつて、この班活動方針を完全なものとなし、無神論運動に微力な約束をなげやう。

(四) 班はドン底活動をすらかう。
大。班はその班の組織され大工場、農村、學校、街頭に於て、方針、指令に基いて無神論運動を行ふ。

一、方針、指令が班の全部の趣旨よく理解されなければならぬ。
それべ、方針や指令も実行するには、班の全部の者が、方針や指令をよくのみ二本ねばならぬ。單は白讀物として一読して、またして各自は自らなり。方針や指令は班の全部の者が、よく討論し合って自分のものとしなければならぬ。農工者だけが知つてゐて、外の者も知らぬがつたり、お互に意見の相違があつたりしてはならない。
運動方針、行動綱領、規約等は、頻繁、何人で總括しても、統籌者來る様に理解しておけ。農工者の運動方針、行動綱領、規約を總括して、農業綱領運動をやらうとするの日本に依つて農を求める所と同いが、更に概要紙、め此等の世界、ニニ一人等職業の變態物を多く統合、又無神論に関する参考文アンモチ殿の中人叩きこんでおく必要がある。二、その工場、農村以下子ハ太て斗争を起すこと。
上部の指令や方針は一般的本ものであるから、それを理解した上ではいけない。より指令や方針も、工場農村の現実の條件にあてはめずにはいけない。

て具体化することが必要だ。

方針や指令もそのまゝ、工場農村へ持込んだのでは、到底大業を勧めず事あ、斗争を起すこども意味ない。突然未組織大衆に叩つて、宋教を休せよ。反動教化團体を休せよ。と云つても駄目だ。希望社のある工場で、修養團を休せよと叫びながら見当違ひだ。

方針、指令は工場も、農村も、學校も、希望社のある所も、修養團のある所も、又はつづりし大宗教的教化團体の古い所も、一概的に抱合しておけ。だから班は、その方針や指令も、その工場、農村以下子ハメで、その班の組織で此大工場、農村の特殊性を察して斗争を起さねばならぬ。教化團体木下メツリバの指令が州代り、修養團の存在する工場、農村は修養團反対の斗争で、希望の火が、その本旨を以ての確腕もやつて力を併せり、修養團反対の斗争で、斗ふとりふやうにすち。

三、上部ばかり頼りずく、イニシエギードを發揮すること。

班は上部の方針や指令も実行する組織であらけれど、指令がなくしては何も出来ない様ではアトだ。指令が出来なかつたり、遅れたりして、ハメの強襲と、大衆の極度の貧困化革命化して力万現段階だ。いかほる問題大も、時を認せず、敢速に組付いて行く、生々しく下部組織なくしては斗争は進展しない。

班は後來得て隣りにニシメキ、かと並んで、その工場すらも常の講論を解決し家はお安らがない。然しこの機関Kは必ず班が卓抜で勝手長づくといへども、ヒトが正反対だ。たゞ工部の指令がなくとも何ち出来ないことはいけまいし、へどヒツジ隊員は卓抜で上部大命令を仰ぐ様に思ひけど、班で單独で解説し其懇意に事は必ず、並大工部機械部に敷居して、更く難有る斗争へ登場するも行く、班のニシメキナリが取扱にて爲り、同事も上部の指令で得たといふ解が付くと、機械、その他の故障で、上部機関との連絡が断れぬれば、簡單も出来ぬく有る。運営が断たれたり文部機関が報復されたりして、班は他の班との連絡の上部機関との最終接觸を失機関の封連等々をビシ（やつての内に）此の様に平常から準備しておほれなれど。

四 班本大衆の動きを歓欣大張へよ。
上部の指令を具体化し、班がニシメキナリで実現して、斗争して、斗争して、よく知つておほげればならない。例へば、農村では農婦に多く犠牲を行く、Kは班の全メンバーはその班の組織でれど工場、農村の農業草し山神様の怒りに帰して、抗米蓮の不公平をより多く、私財で山神様の怒りに帰して、抗米蓮の不公平をより多く、小作米減額要求の斗争を軟化せしむらためK、金儲りの費用を地主が負担した、とか云ふ事が討論へ上され、その結果に立てられなくてはなりない。

五、大衆の日常利益と結び付いた具体的的事実より問題を提出する。
上部の方針、指令が理解され、その班の組織されれど工場、農村の勞働者為農民の切身事、來のくわるものも知つたり、その辯明者、農民の日常利益ヒビタリと結びつい長具体的的事実より問題を提だし、その工場、農村K於けるの班の斗争方針を定め、斗争を展開せねばならぬ。宗教的教化団体模範力ンパモ斗ふKしても、大いに傷害田や希望社もタ、キガセ也！と叫ぶのでなく、何より希望の複制講練反対、

勤員反対等の初步的な併く他の生活や關係へ直接ひどく問題一即ち稼働講練、複制加入本、雜談代、闇費の徵收となつて販布くひどく、強制講練、強制勤員は幼く老の種か休養時間も奪ひとり、私生活一家庭の一一部をふみKじる。一から始ましく、その馬K戰

ひ、順次大偉達は軍なら線湖に反対なのではなく、修養團そのもの、希望社そのもの、引いてはそれらを馳使して機械と韓風を強化する反配傳級及びその政策に反対するのだ、と云ふまでに發展させて行く。

—(八)—

(三) 生活態度

1. 班のメンバーは大衆の先頭に立たねばならぬ。
司盟員は大衆の中へ居なければならぬ。そして大衆の虐待に割つて行動し、大衆の先頭に立ち、大衆と共に汗を流し、大衆と共に勝利を獲得し、その勝利を維持しなくてはまぬ。

例へば工場主の所へ押しかけむとして、彼の方からやれくと掛け声をかけておなじのでは、大衆は動かない。みんな行こうと言うて自分から先へ行く様にして始めて大衆は動くのだ、命令にしてもそう、大

慕駕詔否賽鐵不綱司盟の為の会令も肆くと叫んだだけでは持てない。賽鐵や導附のことを説し合ひ、会令も持たずアリカと自分で場所のせ詰までして、大衆は動くのだ。

2. 機械は秘密は態度をとらないで、公然と行動すること。

司盟員は秘密は態度があつてはならぬ。司盟員の間でこそくと語り合ひ、人を隨して物を渡したりしてはならぬ。せんす事もすらと大衆にあつては乗は奴だといふ考を抱かぬ少ぬ此メーデーの説一官許競走等を作つてしまふ。宗教の車、メーデーの車、何でも口をきけば騒ぎれ西様大萬へ隣の同僚にも話が出来ない様ではまぬ。同時にモ

公然と説き、公然と大膽に威懾を起さなくてはならぬ。そして大衆は自分達は大々し大事をやつておるのだと云ふ事へを持たせてはまぬ。例へばメーデーが近くなれば必ず房かぬ少ぬ此メーデーの説一官許競走等が大衆の口上う。メーデーの車について、機械の前で、野良べりまぬ。

3. 機械は機械の振りをしないこと。

機械は秘密は態度がいけない如く、機械は機械の振りの態度もいけない。また徒K在翼的は言葉を使用するのちいけない。公然と行動するのには普通の言葉、滑稽考、農民の使用する言葉で説きなけれまぬ。大衆は、その人の物識りや、おしゃべりによつて引付けられるのでほんくく、その人の人格、行動を通じて傳達するのだ。

4. 大衆は機械を得ること。

司盟員は秘密は態度を保くし、公然と行動し、大衆の先頭に立つて失K、大衆は機械を得なくてはまぬ。あいつの云ふ事なら本當だ信用が出来ないといふまぢKはることだ。工場より新しい考のため、その工場の習慣を教へたり、帰りK頭に降つて斧のなり考があつたりその家まで迷つてやう位の親切が必要だ。

大衆の信頼を得るのKは、美画圖であることだ。同僚K陽金ばかり

—(九)—

—(イ)—
したり、班のんと歩いたりして、人の嫌がる様な事をやつてはなり
ない。然し大衆の誘惑と一興味をもつことは、女の誘いも、班の誘
でも大衆と歩く誘い。その二つからでも無神論の説教今まで持つて行
く事の出来る様になら心配がある。
これららの條件を具へて、始めて經營の大衆を勧かして行く事が发
来らのだ。

(四) 班の日常斗争

班の組織としてある工場、農村で斗争も起る事、班の總もざら、
田舎児元は親類は日常斗争に行はれねばならぬ。所らゆる機会にあ
り歩き出より無神論者と対する意味を喚起して、ハツカリした戦斗的無
神論者としほれればならぬ。出来もしない事を口先だけベシバベリ
散すのでなく、現社会顧みほつてゐる事を取上げ、それをやつて行き
小々の斗争から、大きな斗争へ發展させて行くのである。
次に書かれらものは日常斗争をはず上に、班としてなさればならぬ
ものと、日常斗争の幾つかである。班はこの他工場、農村のありゆう
斗争に参加しなければならぬ。以不のことを必ず実踰へ稷さなくては強力な無神論運動は斗争にはな
り。班の活動は一々でも停止されてもはまらない。班が一月も活動を停
止せたり大衆から忘れ去られてしまふであらう。それが如何に困難で
も、田舎児元を効果を挙げず失、アヌサト根強くやつて行つて始め入
斗争に参加しなければならぬ。

大衆を、希望社、修養団撲滅、工場前敵反対の斗争に立ち上りせら事
が専務。
一、上部機関との連絡。
班は上部機関とキンミツは連絡を取りなければならぬ。班は本部
とは一週ニ回は取扱必要がある。支部の存在しない場合は府県聯、母
県聯の存在しない場合は本部と取扱。連絡の方波は時局と場所とを一
定しておいて、無駄な労力を費さない様にせねばならぬ。遠距離の端
令は多く通信連絡を用ひるであらう。此の時はレボ、アドを一定する
必要がある。連絡の担当者を定めると同時に、その担当者が居まくね
つても連絡の断続の事のないように様にしておくべきである。彈圧のため
の準備は平常から周到になされなければならぬ。連絡方法は班の全
部の者が知る必要はない。又知りせてはならぬ。

連絡が切れ代序、そこに行けば連絡を付くといふ様な場所を作つ
ておく必要がある。然しそは平常には必ず使用せず慎重を要する。
どうしても連絡のつかない時は本部へ東京市、神田区今川小路一の一江
戸ビル内へを使用し、本部へ連絡を付け、次に支部、府県聯と連絡を
つけた様にする。
二、機関の確立。
班も確立する。同時に、機関を確立する。十分人手がない時は急就
に責任者を置く。十分も過ゆる場合は更に規約に基いて相当の機関

を確立する。

（ナニ）それから機関に居るより同型員も、何もさせないでおくれはいけない。
（一）班の書記は何よりも次のメンバーを以て代行し得るようにしておかれ
ばならぬ。そのため、ふだんからメンバーと、ニユースの係とか、サ
ークルの係とかを担当させ、仕事を自分でやつて行くようだまつ。即
ちメンバーの性能をナビゲートは事を割当て、訓練する。

未だ擔当者、責任者をきめつけない。経営者、これを
やるので役やりはあるが、解きしないで云ふ事にはつてしまふ。班会
大於て担当者、そのやつ大事を報告し、岩来をかゝれり、不充分で
あつたりしたり、如何にして充分であつたか、如何にして岩来が
つたかを調査、批判し、その故障を取除くといふやうにしやう。彼四
だけあって、何もやらないといふへど棒は事はなくほむだらう。
（二）責任者、其の他の係は、班組会に於て、民主主義的運営によつて選
ば此ねばならぬ。一人の人の独斷は決してやつてはせらばない。

三、班会、同温換氣の連絡、
司理員の方の連絡は毎日でも取らなければならぬ。工場なり、私
場で、或は岩井の時、又は帰宅の時、十分が十五分で連絡がとれる。
街頭的班とか、農村の様な距離の離れた大班はモレト困難である。二
の時も岩井の時も容易な、確実な方法で、二三位位でとりわけ此はな
りなり。

班会は必ず持つ。班会には私場の事が問題とされなければならない。
班会を持つたと抱りす、私場の事が問題とされず、宗教、マルクス
レーニン主義の事が問題とされず、宗教、マルクス
は必ず私場の事を問題とし、本部、府県幹、支部から党大首領、
今も、次の私場に対する方針を確立する必要がある。街頭班で、辯仇多々、小市民で班が組
織され、これにておる時、私場の問題を持ち立てるにいたる。之は直に
克服して、私場へ班を確立する様方針を決定し、私場へ行きかけら。之は直に
私場大基礎を持つ班は、私場の中でも、盡の休時局とか、帰りの時
を利用して、班会を持つ。

（十三）街頭、地域班の場合は困難だ。困難だと云はせても大物を指標し、更
に部分連を考へてしまふ様な事があつてはならぬ。みんなの景は長も
K、T等K、相手の気持ちを振づて説明して行けば家族とも無神論者
新しく入れる事が出来る。又それは是非やうねばならぬ。

六、班ニユースの發行

（一）班ニユースは大衆的編輯K依らなくてはならぬ。一人で全部の
記事を書いてしまふ様な事があつてはならぬ。みんなの景は長も
KのK依つて編輯する。

（二）班ニユースは良くてはならぬ。そのための漫画
などそのせたり色々工夫する。時事問題の平易なマルクス主義的解

説、貴様の方針を具体的小字碑いたもの、取扱のありゆる不平、不満を
アキナケルものとのせ、その解説方法を教へり。

(イ四) 班ニユースは大衆に親しみ易い別稱を附し、大衆のものであらと大
ふ愛好を持たせる。例へばドブ川のふちに工場があつて、ドブ川が大
衆によく馴染んで居たらドブ川と云ふ別称を班ニユースに附すを以し。
次に定期的で發行する事もある。ただし、發行はかつたりではい
けまい。

印刷は専業のだけアレイとする。又タテよく読めない様ではダメだ。

七、文書の配布

战斗的無神論者、われらの世界、府県聯、支那ニユース、その他幾
種の出版物を配布する。反體的出版物の販賣もやむ。
文書の配布は必ず本汎くやむ。文化サークル、労働者クラブ等に特論
おいか、私場の司僚は勿論オルグと懇切に奮勵の時を渡し、流し文
件、個別訪問などをやむ。

配布の担当者、配宣係を設け、責任を擡げてやれや、該代の徵収を
確実にすら。

八、文化サークル、募戻金等の錢不缺問題

文化サークルの方々工場、農村では班はメンバーをその中に送り付、
或はフライシヤンソンも形成し、その中々於て、精神教育の立場より、ア
クティビシ、文化サークルの機能を發揮し、その復制を果さむ様

に文化サークルは政黨的見解の如何か、何より、諷諭（文學なり）
ソグの愛読者（菊池覺の小説の愛読者とも含む）に依つて結合して發
表大ものから階級意識のない大衆が多く居る、又そうちふる乞こそ
多款包含しなければならぬ。東京などイギリス、米國など大オーバル
集会場が階級意識力ある者だけに在翼色彩が余りに濃厚で、イーラ
ルの意義を没去してゐる點も其が有る。サークルはあくまで非政治的
性、諷諭の結合なのだから、組織、未組織を問はず、できるだけ多く
集めねばならぬ。

然し、だれも云つて「うるさい」などいふてはいけない。と重んじる大凡では
ダメだ。全サークル員の前で、恒大革命的政策を提示し、サークル
までも、サークルに依つて問題の提出の仕方を教へる。文學サークル
十数回の宗教大講演會を讀、小説なり話を持ち合し、演芸サークルより宗教
文化サークルには、文學、演芸、映画、美術、寫真、音楽、歌舞、政治

哲学

自然科学

教育

宗教司教

医学

語学

スボーツ、
務

(イ六) 論理、手芸等々がある。名称は大衆の親しみ易いのを送るべし。
——(イ七) 宗教的募款拒否、慶賀不納司理は、募款を拒否し、サイ錢を納め大く
集りではない。なかには單に不景ぎから募款を拒否するもの、坊主の
私行が気に入らぬからサイ錢を納めたくないなどがある。それらを
本汎く組織して、教育して行き、教説の司理もその中から獲得する
一線のサークル活動である。名称はどういふ風につけてもよい。要は
戦思の班が先頭に立つて、基本的講組織、他の文化団体と協力し、宗
教的募款拒否、サイ錢不納司理を起し、それへ参加するメンバーをア
ルトアム会とめら二とだ。

九. 勝利多クラグの利用

勝利多クラグは勝利多の政治的見解に抱はらず、勝利多の文化的欲求
の充足、政治的水準を高揚させるためにはまだものである。故に勝利
多クラグのあら所では、そこへ戦思の大版物を持込みとか、宗教ペック
マの壁新聞をつくらとか、宗教に関する講演会、討論会、座談会等を
催したりする。更にサークルや研究会等の集会で使用する事が出来る。

十. 討論会、講談会、研究会の組織

討論会、研究会(これは田畠家のみでやるのもあり)は大衆的公
益に持つ。其等のものは無神論で開すうちのと持たせら様大すらのだが

勝利多、大衆的公は宗教的公すらそれが持てなかつたら焼芋を食ふ公
とか、ナレッジアリソフアンの公とか興味ある公令を持長也。大衆的公
令を度々持ち長い様な危機を起させ、機会を捉へて私場の事、無神論
の事、大衆の事、etc. は是非やめなくてはなら
ぬ。花火の期節なり花火をやり、潮干狩の期節なり潮干狩等、班は
それらのものを先頭に立つて組織して行く。殊にスボーツは勝利多
も大衆的に獲得する最も良い方法だから充分利用する。更に映画、芝
居の見物等を組織する。アマゾンが監の劇团の芝居、アマゾンなどは
充分利用されねばならぬ。

(イ七)

十一. 壁新聞

壁新聞は工場の休憩室とか、私場の出入りとか、勝利多クラグとか
の大衆の付き高い所、グラントナリ、特に付けたりする。ブル
新刊や雑誌の記事、陽興を用編輯したり、左翼の出版物を切抜したり、
充分利用されねばならぬ。

争を題じ——戰斗的民族論、マルクス—レーニン主義をつて論じ——レーニン運動方針一根絶べれ得る。實然は反宗教斗争も階級斗争の一翼として取上げ、自己を政治斗争、經濟計算に從属せらる。多々の斗争の一歩は勤勞大眾の日常の政治的經濟的斗争に密接に結びつけられて行はれねばならぬ。従つて班は基本的組織と文化及び教育の諸組織との關係を明確に規定すらものとして、アマゾインデルンガ五四大公のアジアウ会議の決議ハウの一項を引用する。

アマゾン的政治大眾教育の領域に於て、アマレタリア文化—東洋教育諸組織大隊を中心とする大隊任務は、アマゾン的勞働組合、及び勞働組合反対派の指導の下でのみ遂行することができ来る。故に勞働組合とアマレタリア文化化及び教育諸組織との指導機關は、相互に代表を送りあふ事が最も重要な事である。ほほその上アマゾン的勞働組合は、そのカンパク遂行に際しくもまたアマゾン的勞働組合一宣傳、煽動に於てもアマレタリア文化及び教育の第組織をヒリ入ルねば行けまいと

——大眾の爲へたもの、私場の問題を記事としたものを編輯すればよい。壁新聞はアマゾンアマゾン美術家同盟の志大キ傳つて莫ふと樂く良いハハものが出来る。

(十)

工場、農村K他に友誼團体の組織があつて場合は、日常よりキンミツな連絡を取り、カンパの時とか、反動文化に対する斗争の如きは共同してやる。友誼團体の組織とのキンミツな連絡、失司があつて、複大文化斗争が展開され得る。

例へば、アマゾン神論の漫画を作製して叢つたり、アマゾント反宗教の芝居を上演して歎つたりする。失司のビワニッタ、座談会も催すべきである。サークル等を作ら場合は、特に失司斗争が必要とする。私場に於ても座談会を形成する迄に發展せしめろべきだ。

教義の地盤があつて、他の團体の組織のない場合は、組のメンバーの者の過往等を他の文化團体の担当者とし、その組織大隊を別へたべきだ。コソヤカ盟の文化團体のみ放りず、日本基督教復活会、基督教復活会、詮見所への参加、支援等もなすべきである。

(五) 経済斗争、政治斗争への努力

反宗教の斗争は同時に社会主義の大義の斗争である。アマゾンの宗教には革命的社會主義論によつては根絶され得る。一大聖自身を宗教的蒙昧の谷に突落してゐる漢外主義精神そのものに対する邊境的日本

行動綱領

經濟

凡ゆる宗教的募販、貢附の徹底的拒否

- 一切の神符、護符の拒否、教団所蔵歴金の解散及びその募販基金の返却
- 勿持祈詩及び一切の宗教的医療の拒絶、無産者診療所の支持、極大強化、社会、教会、説教所を洋併多農民の集会に無償にて利用するの自由
- 社寺及び附屬地の片付、農民への恩賜解放
- 社寺の継承の恩賜貸与及びその資金の擰引
- 社會所有地の小作料全免のための斗争

教育

兒童の宗教的懵懂教育の撲滅、兒童の宗教科書より一切の宗教宣伝記事の削除、學校に於ける非科學的禪説の撲滅

- 學校に於ける宗教化または蒙生宗教團體の廢止
- 一切の宗教學校の廢止
- 社寺工場布教總對反対、工場外の佛塔、神社、禮拜所の撤除
- 工場内外の一切の教化團體の撲滅
- 工場内外に於ける修養施設の配

社會

工場布教總對反対、工場外の佛塔、神社、禮拜所の撤除

- 一切の迷信及び宗教的風習の徹底的打破
- 一切の聖像、偶像の礼拝反対
- 宗教的祭祀、供式、葬儀及ぶ一切の宗教的身中行事の廢止
- 最新のブルガニアジー的新興佛教等々、及社会民主主義等以而辟及宗教運動の奉行等及

軍事

- 軍隊、及び機械的機械的武器の撲滅
- 軍隊的繁私以物乞ひ、工場消防處の體制、旅行、遠足等の排撃、資本家與權代依り洋行處の自立的體制
- 文藝、映画、戯劇、音樂、ラヂオ、大ボーツによる宗教宣伝の撲滅
- 軍隊、刑部所、陸軍軍人公青年團、處女会、於ける布教絶対反対、青年訓練所の廢止、宗教的青年会、婦人会、婦人公

其他

- 社會事業へ投民、救濟、授産、私業類々、戒治所、獨房食堂、人車相競所、越化院内外をから一切の宗教宣傳の撲擊、
- 宗教的青年会、婦人会、婦人公

